

糸杉のうた

賢い御方

あなたのために

わたしは幸せでいられる

聴こえない空耳を

聴かせてくださるのは

愛しているから

身をよじる程

愛されたいから

けれど

その身は

隣り合っても触れることはなく

キュパリツソスの宿命か

絡み合いもせず

独り

立ち尽くし

薫り

泣き疲れて

天を仰ぐ